

Ⅱ. 研究成果の発表

Ⅱ. 研究成果の発表

1. 刊行物等

(1) 農林技術開発センター研究報告 第2号(平成23年3月) 750部 142p

部門・室名	執筆者氏名	研究課題名
研究企画部門 研究企画室	土井謙児	・長崎県における農業従事者の現状と課題 ～2000年および2005年農林業センサスデータの分析～
森林研究部門	吉本貴久雄	・長崎県におけるヤシオオオサゾウムシによるカナリーヤシ枯損被害の効率的防除方法
森林研究部門	田嶋幸一	・アバマキでのシイタケ栽培試験 -成形駒での発生特性-
環境研究部門 土壌肥料研究室	大津善雄	・廃棄バレイショ炭化物の特性とバレイショ、レタスおよびダイコンへの施用効果
環境研究部門 病害虫研究室	難波信行	・長崎県におけるジャガイモ疫病発生予察モデル(FLABS)の改変と防除への利用
病害虫研究室	波部一平	・MA包装貯蔵を主体としたブロッコリーの鮮度保持
果樹研究部門 カンキツ研究室	古川 忠	・‘させぼ温州’幼木樹における早期樹冠拡大のための新しゅう管理技術
研究調整室	林田誠剛	・中晩生カンキツの果面障害発生実態と‘せとか’における発生軽減技術

(2) 農林技術開発センター特別研究報告 第2号(平成23年3月) 650部 62p

部門・室名	執筆者氏名	研究課題名
農産園芸研究部門 茶業研究室	宮田裕次	三番茶葉とビワ葉を混合揉捻した発酵茶の開発に関する研究 (Studies on the development of fermented tea product obtained by the tea-rolling processing of third crop of tea leaves and loquat leaves)

(3) 農林技術開発センター業務報告

資料名	発行部数	ページ数
平成21年度長崎県農林技術開発センター業務報告	550	105

(4) 研究成果情報(部門別検討会)平成23年3月

分類	情報名	担当部門・室名	担当者名
普及に移しうる 成果	1. びわ産地経営シミュレーションシステムの開発	研究企画室	清水一也
	2. 施設ホウレンソウのブロックローテーション作付け計画支援プログラム	干拓営農研究部門	小林雅昭
	3. 水稻「にこまる」の育苗箱全量施肥における疎植栽培	作物研究室	古賀潤弥
	4. 温暖化に対応した水稻主要品種のDVR生育予測式作成		市原泰博
	5. 露地ショウガの根茎腐敗病に対する水和剤の効果的な灌注開始時期	病害虫研究室	難波信行
	6. 対馬における成型駒を使ったアバマキのシイタケ発生特性	森林研究部門	田嶋幸一
	7. 非加熱搾油法によるツバキ油の品質改善	食品加工研究室	西 幸子
	8. 完熟早生ウンシュウのジベレリン・ジャスモメート液剤散布の浮皮軽減による商品性向上	カンキツ研究室	荒牧貞幸
	9. 普通ウンシュウのジベレリン・ジャスモメート液剤散布の果皮障害軽減等による貯蔵性向上		荒牧貞幸
	10. ヒートポンプ式加温機の収穫前冷暖房除湿運転によるハウスマキンの浮皮軽減と着色向上		荒牧貞幸
	11. 規格外バレイショとシロップ廃液を活用したリキッドフィーディングによる豚肉生産	中小家畜・環境研究室	本多昭幸

II. 研究成果の発表

技術指導の参考となる成果	1. びわ農家・園地データによる長崎市のびわ産地(集落)の動向分析	研究企画室	清水一也
	2. 赤肉バレイショ「西海 31 号」の乾燥技術	食品加工研究室 干拓営農研究部門	濱邊 薫 宮寄朋浩 宮寄朋浩 山田寧直
	3. 重粘土壌におけるディスクリッジを用いた中耕培土作業		
	4. 流水育苗ポット台を用いた育苗作業の軽作業効果	作物研究室	宮寄朋浩 古賀潤弥 古賀潤弥 舩場 貢 古賀潤弥
	5. 諫早湾干拓地における年内どり冬キャベツへのナタネ油かす、乾燥鶏ふんの施肥方法		
	6. 諫早湾干拓地における年内どりレタスへの乾燥鶏ふんの施用法		
	7. アブラナ科野菜根こぶ病対策おとり作物の諫早湾干拓地における播種時期と生育特性		
	8. 諫早湾干拓地における抑制スイートコーンの栽培法		
	9. 未成熟ソラマメ一斉収穫栽培での作型分散と春まき栽培		
	10. ステムレタスの春作栽培		
	11. 諫早湾干拓地における加工用冬どりザーサイ(搾菜)の標準施肥量		
	12. 諫早湾干拓地における加工用ハウレンソウ栽培の標準施肥量及び減化学肥料施肥体系		
	13. 植被率を用いたバレイショの生育量測定		
	14. 水稻中生有望系統「南海 166 号」の特性		
	15. 水稻早生有望品種「つや姫」の特性		
	16. 水稻品種「ヒノヒカリ」と「にこまる」の登熟特性	土壌肥料研究室 野菜研究室	渡邊大治 藤山正史 野田和也 野田和也
	17. 水稻「にこまる」育苗箱全量施肥栽培の移植作業性向上のための播種量および床土量		
	18. 遮光による水稻地上部・地下部生育の品種間差	病害虫研究室	吉田満明 高田裕司 高田裕司
	19. 県下水田の作土中可給態ケイ酸、遊離酸化鉄含量の実態		
	20. 長崎型高設栽培システムにおける培土の使用年数と収量	野菜研究室	陣野信博
	21. イチゴ「こいのか」の育苗時の施肥量と花芽分化		
	22. イチゴ炭疽病の効果的な育苗期薬剤防除体系	病害虫研究室	吉田満明 高田裕司 高田裕司
	23. イチゴ寄生ハダニ類に対する各種気門封鎖型殺虫剤の効果		
	24. イチゴ育苗期の炭疽病防除体系に組み合わせる総合的害虫防除体系	野菜研究室	陣野信博
	25. アスパラガスの夏季高温時作業軽減及び春芽増収を目指した追加立茎の効果		
	26. アスパラガス新品種「NJ953」(ヨーデル)の褐斑病および茎枯病に対する耐性	病害虫研究室	吉田満明
	27. ミノトマト葉かび病抵抗性品種の特性		
	28. 白色秋輪ギク「長崎 2 号」の 3 月開花作型における低コスト加温管理法	野菜研究室 花き・生物工学研究室	内田善朗 峯 大樹
	29. 白色秋輪ギク「長崎 4 号」の栽培特性		
	30. トルコギキョウ冬季出荷作型における炭酸ガス施用による開花促進効果と品種特性	馬鈴薯研究室	向島信洋
	31. 病虫害複合抵抗性を有し良食味のバレイショ有望系統「西海 39 号」		
	32. 牛ふん堆肥多量連用がバレイショの収量・品質および土壌理化学性に及ぼす影響	茶業研究室	野田政之 古賀亮太 早崎宏靖
	33. 茶芽の開度による収量及び品質の推計		
	34. チャの多収性有望品種「さえあかり」と「つゆひかり」の特性	カンキツ研究室	古川 忠 宮崎俊英 菅 康弘
	35. 気候温暖化による早生ウンシュウミカンの発芽日及び満開日の前進化		
	36. 新たに登録される中晩生カンキツ「津之望」の果実特性	カンキツ研究室	中山久之 松浦 正 石本慶一郎
	37. ビワたてぼや病(ビワサビダニ)の効率的な防除法		
	38. ビワ角斑病の発生消長	ビワ・落葉果樹研究室	嶋澤光一 本多昭幸
	39. 自家不和和性を示すビワ「麗月」の受粉樹の選定		
	40. 無核栽培におけるブドウ「ブラックビート」の果実特性	中小家畜・環境研究室	嶋澤光一 本多昭幸
	41. 施設栽培におけるオキナワ台モモ「日川白鳳」のシアナミド剤散布による開花および収穫の前進化		
	42. 簡易バンカーサイロによる規格外バレイショの省力的な保存		
	43. バレイショに含まれる澱粉の機能性を活用した豚排せつ物からの臭気低減		

Ⅱ. 研究成果の発表

	44.矮性ネピアグラスの移植株の形態が定着率に及ぼす影響	大家畜研究室	溝口泰正
行政施策に反映すべき成果	1.認定農業者の農業経営改善計画の達成状況と課題 2.県下農耕地土壌の炭素および窒素貯留量の実態 3.諫早湾干拓における太陽光発電に関する気象と発電特性 4.営農開始2年後の諫早湾干拓農地の土壌理化学性 5.スギ・ヒノキ種子の発芽率と貯蔵期間	研究企画室 土壌肥料研究室 干拓営農研究部門 森林研究部門	清水一也 藤山正史 宮寄朋浩 山田寧直 吉本喜久雄
研究および技術開発に有効な成果	1.アスパラガス乾燥処理時のブランチングの有無による色素保持技術 2.GC/MSによる作物中の残留農薬多成分一斉分析における各種検量線法の妥当性 3.諫早湾干拓地における促成ミニトマトの化学肥料代替有機質資材利用法 4.諫早湾干拓地における秋冬ダイコン栽培でのかん水の効果 5.諫早湾干拓地における秋冬ハクサイへの窒素施肥量 6.諫早湾干拓地における春作スイートコーンの省力化、減化学肥料栽培法 7.諫早湾干拓地における露地夏作野菜の栽培適応性 8.加工業務用野菜「コールラビ」の生育温度と貯蔵性 9.諫早湾干拓地におけるアスパラガス半促成長期どり栽培の夏期の追肥体系と収量 10.諫早湾干拓地におけるアスパラガス半促成長期どり栽培の土壌中における化学肥料と有機質肥料施肥後の無機態窒素の動態 11.諫早湾干拓農地と周辺農地の土壌塩素濃度 12.水稲「にこまる」の㎡当収数と登熟期の日射量が乳白粒発生に及ぼす影響 13.2010年の深耕が水稲「にこまる」の収量、品質に及ぼす影響 14.遅植が水稲「ヒノカリ」、「にこまる」の収量、品質に及ぼす影響 15.水稲「にこまる」の玄米蛋白含有率と基白粒・背白粒の発生率の関係 16.地床栽培におけるイチゴ新品種「こいのか」の適正基肥量 17.長崎県型高設栽培における新品種「こいのか」の基肥施用量 18.長崎県型高設栽培における「さちのか」の基肥分施による生産性 19.長崎県型高設栽培におけるイチゴ有望品種の収量・品質特性 20.イチゴ育苗期におけるイチゴ寄生ハダニ類に対する土着天敵の発生状況 21.単年どり露地アスパラガスの一斉収穫における収量・品質 22.トマト黄化葉巻病耐病性系統「TY-12」の収量と果実品質 23.葉菜類(秋冬作)におけるセル内施肥の適用 24.露地栽培ショウガの根茎腐敗病に対する効果的かつ低コストな生育期の薬剤防除体系 25.野菜パパイアの品種選定と収量性 26.明紫赤の花色のカーネーション有望系統「長崎 5087」「長崎 5346」「長崎 5374」「長崎 5539」 27.無底ポットを用いた高精度ジャガイモそうか病抵抗性検定法 28.ジャガイモ疫病に対する各種無機銅剤の耐雨性評価 29.パレイショ育種における高精度で汎用性が高いマルチプレックスPCR法の開発 30.「コナフブキ」由来ジャガイモ疫病真性抵抗性遺伝子 R3 判別用プライマー 31.ジャガイモ Y ウイルスの茨城分離株と九州分離株のゲノム構造比較 32.下刈り方法別の成長の推移 33.海岸クロマツ林の菌根菌相と子実体の発生状況 34.マテバシイを使用した菌床培地における菌床シイタケの発生傾向 35.ツバキ油の非加熱製造における搾油率と種子の保存期間 36.ビワの交雑組み合わせにおける大果個体の出現率予測法 37.ビワがんしゅ病 C グループ菌抵抗性遺伝子(pse-c)ヘテロ接合	食品加工研究室 病害虫研究室 干拓営農研究部門 作物研究室 野菜研究室 病害虫研究室 野菜研究室 病害虫研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室 馬鈴薯研究室 花き・生物工学研究室 馬鈴薯研究室 森林研究部門 森林研究部門 食品加工研究室 ビワ・落葉果樹研究室	土井香織 波部一平 松岡寛智 小林雅昭 山田寧直 松岡寛智 松岡寛智 小林雅昭 平山裕介 平山裕介 山田寧直 市原泰博 市原泰博 市原泰博 古賀潤弥 野田和也 前田 衡 前田 衡 野田和也 高田裕司 内田善朗 内田善朗 生部和宏 難波信行 内田善朗 貞松美貴子 坂本 悠 小川哲治 森 一幸 大林憲吾 小川哲治 清水正俊 出田龍彰 川本啓史郎 西 幸子 稗圃直史 福田伸二

Ⅱ. 研究成果の発表

体個体の判別法 38.ピワ「なつたより」での果実内糖度分布と非破壊糖度計の計測精度 39.ピワ「なつたより」での良食味果実の色相 40.寒地型永年牧草の放牧利用特性	大家畜研究室	中里一郎 中里一郎 上野 健
---	--------	--------------------------

(5)センターニュース

資 料 名	号 数	発行年月	発行部数
長崎県農林技術開発センターニュース	No.4	H22.7	600
	No.5	H22.10	600
	No.6	H23.3	600

(6)主要な試験成績書(平成 22 年度に印刷・発行した成績書)

部門・室名	成績書名	版型・頁数	発行部数
農産園芸研究部門 野菜研究室	平成 19～20 年度 野菜試験成績書	A4・102	130
農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室	平成 21 年度 花き試験成績書	A4・30	150
	平成 20 年度 生物工学試験成績書	A4・44	150
農産園芸研究部門 茶業研究室	平成 22 年度 茶業試験成績書	A4・58	80
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	平成 22 年度 馬鈴薯試験成績書	A4・227	100
環境研究部門 病害虫研究室	平成 21 年度 普通作・野菜等病害虫試験成績書	A4・131	60
果樹研究部門	平成 21 年度 果樹試験成績書	A4・505	10

(7)研究成果情報 第 25 号(平成 22 年 9 月 九州沖縄農業試験研究推進会議)

分 類	成 果 情 報 名	担当部門名
技術・普及	1.そうか病に強い暖地向けバレイショ新品種候補系統「西海 30 号」 2.電動バレイショ茎葉処理機 3.「青島温州」のヒリュウ台と後期シートマルチの組み合わせによる高品質果実生産法 4.長崎県におけるイチゴ新品種「こいのか」の特性	農産園芸研究部門 干拓営農研究部門 果樹研究部門 農産園芸研究部門
技術・参考	1.超早期母子分離した黒毛和種子牛における代用乳多給の効果 2.露地栽培「せとか」の果面障害発生軽減のための結果管理 3.黒色ポリエステル繊維製果実袋の袋掛けによるニホンナシ「幸水」の熟期促進 4.イチゴ新品種「こいのか」の夜冷短日処理・暗黒低温処理の収量と果実品質 5.アスパラガス半促成長期どり栽培における夏季昇温抑制による収量と品質の向上 6.秋冬ブロッコリーの畝内施肥による窒素減肥栽培 7.ラベンダーの加温及び長日処理による開花促進効果 8.ラベンダーの鉢物栽培における 9 月開花のための植え替え方法 9.減肥下での一番茶芽出し肥への有機液肥使用による収量・品質の保持 10.イチゴ新品種「こいのか」の病害抵抗性 11.黄色高圧ナトリウムランプによるジャガイモ大規模露地圃場のヤガ類被害防止法 12.ジャガイモ栽培に適したアブラムシ類土着天敵のバンカープラント 13.露地ピワにおけるナシマルカイガラムシは有効積算温度で発生予察できる 14.ハクサイ、レタス、ホウレンソウの硝酸イオン分析における携帯型硝酸イオン計とイオンクロマトグラフ法との関係 15.強酸性バレイショ圃場における被覆硝酸カルシウムを用いた施肥改善	畜産研究部門 果樹研究部門 果樹研究部門 農産園芸研究部門 農産園芸研究部門 農産園芸研究部門 農産園芸研究部門 農産園芸研究部門 農産園芸研究部門 環境研究部門 環境研究部門 環境研究部門 果樹研究部門 環境研究部門 農産園芸研究部門
研究・普及	1.ジャガイモ疫病抵抗性系統「長生 1 号」および「長生 2 号」	農産園芸研究部門
研究・参考	1.牛枝肉胸最長筋枝肉断面の脂肪面積割合と格付値(B.M.S.No)の関係 2.超音波画像のデジタル解析によるロース芯面積推定および肉質(脂肪交雑)の判定手法 3.サイレージ調整前のバレイショの加熱による肥育豚用飼料の消化率改善	畜産研究部門 畜産研究部門 畜産研究部門

Ⅱ. 研究成果の発表

(8)ながさき普及技術情報 第 29 号(平成 22 年 7 月 長崎県農林部)

分 類	部 門 名	投 稿 者 名	技 術 情 報 名	
普及に 移しうる 成果	研究企画部門 干拓営農研究部門 環境研究部門	土井謙児	1.集落営農組織の農地利用や営農計画を支援するプログラムの開発	
		片岡正登	2.イチゴ炭そ病罹病拡大を防止する流水ポット台の開発	
		高田裕司	3.黄色高圧ナトリウムランプによるバレイショ大規模露地圃場のヤガ類被害防 止法	
	農産園芸研究部門	高田裕司	4.キャベツ大規模露地圃場における黄色高圧ナトリウムランプと BT 剤を用い たチョウ目害虫の減化学農薬防除体系	
		高田裕司	5.レタス大規模露地圃場における黄色高圧ナトリウムランプを利用したチョウ 目害虫の減化学農薬防除体系	
		樋山妙子	6.紫ピンクの花色のカーネーション新品種候補系統「長崎 3884」	
		峯 大樹	7.白色秋ギク「精の一世」の栽培特性	
		向島信洋	8.そうか病に強い暖地向けバレイショ新品種候補系統「西海 30 号」	
		小川哲治	9.バレイショの生育と薬剤の性質を考慮したジャガイモ疫病の効率的な防除 体系	
	森林研究部門 果樹研究部門	田嶋幸一	10.アベマキを使った原木シイタケ栽培の植菌後 4 年目までの発生傾向	
		林田誠剛	11.露地栽培「麗紅」の商品性の高い果実階級とその果実を生産するための 摘果指標	
	技術指 導の参 考とな る成果	畜産研究部門	本多昭幸	12.シロップ廃液を活用した肥育豚へのリキッドフィーディング技術
干拓営農研究部門			小林雅昭	1.未成熟ソラマメの一斉収穫後の採種法
干拓営農研究部門		小林雅昭	2.秋作メロン後作コカブの無肥料栽培での生育および収量予測と出荷調整 労力	
		小林雅昭	3.秋作メロン後作スイスチャードの特性と無肥料栽培での生育および収量予 測	
		小林雅昭	4.秋作メロン後作コカブ、スイスチャード(フダンソウ)の生育・収量予測による 作付計画及び経営規模決定プログラムへの応用	
		小林雅昭	5.諫早湾干拓地における加工・業務用野菜「コールラビ」の生育特性と栽培 法	
		環境研究部門	小林雅昭	6.施設ハウレンソウの減化学肥料栽培
			山田寧直	7.諫早湾干拓地における高圧洗浄と洗い流しによる暗渠配水管の洗浄法
			山田寧直	8.諫早湾干拓地におけるヒメイワダレソウ並びにセンチピードグラスの生育特性
			大井友紀子	9.バレイショ炭化物の生成温度と資材特性
		農産園芸研究部門	大井友紀子	10.バレイショ炭化物のバレイショや葉菜類における肥料の効果
			松尾和敏	11.バレイショ大規模露地圃場の減化学農薬病害虫防除体系
古賀潤弥	12.水稲「コシヒカリ」の疎植栽培における生育特性			
古賀潤弥	13.水稲「にこまる」の疎植栽培における生育特性			
古賀潤弥	14.飼料用米や米粉原料向け水稲中生品種「ミズホチカラ」の特性			
渡邊大治	15.長崎県北部中山間に吹く強風の特性			
環境研究部門 研究企画部門 農産園芸研究部門	渡邊大治	16.長崎県北部水稲葉枯症発症地帯における日射量の特徴		
	渡邊大治	17.水稲葉枯症発症地帯における可給態窒素量		
	渡邊大治	18.長崎県北部水稲葉枯症発症地帯における水稲生育の特徴		
	渡邊大治	19.長崎県北部中山間に発生する水稲葉枯症の発生要因		
	藤山正史	20.「水稲葉枯症」発症ほ場の土壌科学性と稲体中無機成分の特徴		
	研究企画部門	土井香織	21.対州そばの品質特性	
	農産園芸研究部門	内田善朗	22.促成トマト黄化葉巻病耐病性品種「TY 桃太郎さくら」の収量と果実品質	
		生部和宏	23.アスパラガス春芽に対する秋期追肥の影響	
	食品加工研究室 農産園芸研究部門	波部一平	24.ブロッコリーにおける鮮度保持資材の機能性	
		竹邊丞市	25.デンファレ栽培におけるヒートポンプを利用した夜間冷房による開花促進 効果	
森林研究部門	竹邊丞市	26.ラベンダーの保温管理による開花促進効果		
	向島信洋	27.多収で病虫害複合抵抗性を持つバレイショ有望系統「西海 38 号」		
	坂本 悠	28.春作マルチ栽培におけるバレイショ「アイユタカ」を増収させる収穫時期と 被覆資材		
	坂本 悠	29.バレイショ「アイユタカ」の春作マルチ栽培における種いも切断時の芽数 処理による大いも化		
	平田憲二	30.バレイショ種いも消毒の微粒子噴霧処理によるジャガイモそうか病の防除		
	川本 旭	31.生育期間延長による二・三番茶多収栽培の連年実施が一番茶に及ぼす 影響		
田嶋幸一	32.ヤブツバキ断幹後の生育状況			

Ⅱ. 研究成果の発表

	果樹研究部門	永田浩久 永田浩久 荒牧貞幸 荒牧貞幸 林田誠剛 林田誠剛 宮崎俊英 松浦 正 田中 実 大津善雄	33.断根刃を利用した根群制御処理による温州ミカン果実品質向上効果 34.温州ミカン高品質栽培のための断根刃を利用した根域制御とシート被覆の併用効果 35.温州ミカンにおけるターム水溶剤散布による摘果の効果と粗摘果労力、樹勢低下の軽減 36.「させぼ温州」のヘソ突出果の要因 37.日焼けの発生が多い中晩生カンキツ品種とその発生実態 38.新たに登録される中晩生カンキツ「はるひ」の果実特性 39.長崎県のブドウ園におけるクピアカスカシバの初発生 40.シャンパン実生を台木としたピワ「なつたより」の幼木時の収量特性 41.果肉が黄色で果心が赤く糖度が高いキウイフルーツ「紅妃」の特性 42.イタリアンライグラス—飼料用トモロコシ体系の飼料畑における家畜ふん堆肥投入に伴う土壌溶液中硝酸態窒素濃度の推移
	環境研究部門		
行政施策に反映すべき成果	研究企画部門	清水一也 清水一也	1.長崎県における特定農業団体の現状と課題 2.20ha 未満の特定農業団体の経営の現状と法人化への意向
	森林研究部門	清水正俊	3.諫早湾干拓地における耐塩性樹木の植栽後 8 年目の生育状況
	農産園芸研究部門	内田善朗	4.平張りネットを活用した抑制カボチャ、春作パレイシヨ栽培技術の確立
	環境研究部門	藤山正史	5.養分が集積した黒ボク土施設畑での畝内施肥による春ハクサイの窒素施肥量低減
	畜産研究部門	嶋澤光一	6.アミノ酸添加低蛋白質飼料給与による産卵鶏の窒素排せつ量低減

(9)試験研究成果地区別報告会

部門・室名	発表者名	発表 課 題	人数	場 所	主 催	年月日
研究企画部門 研究企画室	船場 貢 土井謙児	長崎県および大村・東彼地区の農業の現状と課題	30	大村市富ノ原	生活協同組合ラコープ大村東彼エリア委員	H22.6.18
	船場 貢	農林関係試験研究の最近の成果と今後の研究について	70	諫早市	農協営農指導員	H22.7.16
	船場 貢	農林関係試験研究の最近の成果と今後の研究について	62	佐々町	県北地域農業振興協議会技術者会	H22.7.27
	土井謙児	島原半島地域における有機農業に関連する調査研究報告 (南島原市有機農業推進協議会実践講座)	40	南島原市有家町	南島原市有機農業推進協議会	H22.8.31
干拓営農研究部門	山田寧直	土づくりと排水対策	25	諫早市	干拓営農者	H22.7.22
農産園芸研究部門 作物研究室	渡邊大治	水稻適作型・麦育成 (県央地域農業活性化研修会)	250	東彼杵町	県央管内関係機関、農家	H23.1.20
	渡邊大治 古賀潤弥	水稻葉枯症解明の進捗、水稻作況他	30	佐世保市	県北関係機関	H23.3.17
農産園芸研究部門 野菜研究室	陣野信博	アスパラガス有望品種について 夏季昇温抑制技術対策	35	諫早市	県アスパラガス部会役員	H22.6.4
	内田善朗	野菜試験研究の現状と今後の展開方向	90	諫早市	長崎県野菜技術者連絡協議会	H22.9.28
	野田和也 前田 衡	イチゴ新規研究 新品種「こいのか」栽培技術	50	諫早市	JA ながさき西海	H22.10.8
	野田和也 前田 衡	新品種「こいのか」の栽培技術	30	諫早市	JA 長崎西彼	H22.11.30
	陣野信博	アスパラガス夏季昇温抑制技術	35	諫早市	県アスパラガス部会役員	H22.12.14
	陣野信博	アスパラガス多収栽培、春芽増収技術	20	雲仙市	JA 島原雲仙西部アスパラガス部会	H23.1.26
農産園芸研究部門 花き・生物学研究室	竹邊丞市	放射線照射による長崎ラベンダー「城南1号」わい性系統育成試験の進捗状況について	14	佐世保市	花き振興協議会鉢物部会	H22.4.9
	貞松美貴子	カーネーション育種の経過について	12	諫早市	花き振興協議会カーネーション部	H22.6.1

Ⅱ. 研究成果の発表

					会	
	竹邊丞市	放射線照射による長崎ラベンダー「城南1号」わい性系統育成試験の進捗状況について	30	諫早市	花き振興協議会鉢物部会	H22.6.4
	竹邊丞市	放射線照射による長崎ラベンダー「城南1号」わい性系統育成試験の進捗状況について	12	諫早市	花き振興協議会鉢物部会	H22.10.22
	貞松美貴子	カーネーション育種の経過について	40	大村市	花き振興協議会カーネーション部会	H22.12.7
	峯 大樹	秋ギク「精の一世」の特性およびキク栽培におけるEODについて	82	諫早市	花き振興協議会キク部会	H22.12.10
	茶谷正孝	小ギクの育種状況について (県央地域農業活性化研修会)	(250)	東彼杵町	県央管内関係機関、農家	(H23.1.20)
	竹邊丞市	トルコギキョウ3月出荷作型省エネ管理における品種比較試験の進捗状況について	50	諫早市	花き振興協議会草花部会	H23.1.21
	竹邊丞市	放射線照射による長崎ラベンダー「城南1号」わい性系統育成試験の進捗状況について	10	諫早市	花き振興協議会鉢物部会	H23.1.28
	貞松美貴子	カーネーション育種の経過について	12	諫早市	花き振興協議会カーネーション部会	H23.2.3
	竹邊丞市	トルコギキョウ3月出荷作型省エネ管理における品種比較試験の進捗状況について	10	諫早市	花き振興協議会草花部会	H23.2.8
	貞松美貴子	カーネーション育種の経過について	50	諫早市	花き振興協議会カーネーション部会	H23.2.15
	峯 大樹	秋ギクの新品種育成状況および3月開花作型における低コスト温度管理技術について	50	諫早市	花き振興協議会キク部会	H23.3.4
	貞松美貴子	カーネーション育種の経過について	12	諫早市	花き振興協議会カーネーション部会	H23.3.10
農産園芸研究部門 茶業研究室	野田政之	芽出し肥への液肥の利用法 出開度による収量品質の推計	50	波佐見町	波佐見町茶生産組合	H22.4.6
	古賀亮太	芽出し肥への液肥の利用法 出開度による収量品質の推計	21	五島市	JAごとう茶生産部会	H22.8.3
	古賀亮太	ツバキ混合発酵茶の開発経緯 生産販売の際の考え方	16	五島市	JAごとう茶生産部会	H23.1.18
	古賀亮太	気象状況と芽出し肥への液肥の利用法、新品種紹介	34	東彼杵町	東彼杵町若みどり研究会	H23.2.24
	野田政之	出開度による収量品質の推計 新品種紹介	50	佐世保市	世知原茶業部会	H23.3.7
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	向島信洋 平田憲二	最近のバレイショ試験研究の成果	13	雲仙市愛野町	長崎西彼農協面高支店青年部	H22.4.21
	向島信洋	バレイショの新品種と栽培	20	雲仙市愛野町	堂崎バレイショ部会	H22.9.29
	小川哲治 向島信洋 平田憲二 中尾 敬	バレイショの重要病害虫対策	150	雲仙市愛野町	生産者	H22.11.19
	向島信洋 小川哲治	ジャガイモ疫病の体系化防除 新品種「さんじゅう丸」	40	雲仙市小浜町	小浜町認定農業者の会	H22.12.10
	中尾 敬 平田憲二 森 一幸	そうか病対策について	6	雲仙市愛野町	JA小浜馬鈴薯部会	H23.3.8

Ⅱ. 研究成果の発表

	大井義弘					
	森 一幸	アイユタカの栽培特性について	15	雲仙市愛野町	県央農協中部営農センター	H23.3.17
森林研究部門	川本啓史郎 田嶋幸一	菌床シイタケ発生量の原木樹種間差	20	佐世保市	県北振興局林務課	H22.5.25
	川本啓史郎 田嶋幸一	菌床シイタケ発生量の原木樹種間差	20	島原市	島原振興局林務課	H22.7.8
	田嶋幸一	アベマキ原木でのシイタケ発生傾向について	20	対馬市	対馬振興局林業課	H22.7.27
	田嶋幸一	ツバキ林の断幹による更新方法、適用薬剤等、ツバキ育成全般について	20	五島市	五島振興局林務課	H23.3.18
環境研究部門 土壌肥料研究室	藤山正史	有機農業実践圃場での土づくり対策と有機質肥料の特性 (南島原市有機農業推進協議会実践講座)	(40)	南島原市	南島原市有機農業推進協議会	(H22.8.31)
環境研究部門 病虫害研究室	難波信行	ショウガ根茎腐敗病の防除対策	70	長崎市	JA 長崎西彼生姜部会	H23.1.27
果樹研究部門 研究調整室	林田誠剛	中晩柑に関する研究成果	15	大村市	長崎県央農協中晩柑部会	H22.7.23
果樹研究部門 カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	荒牧貞幸 宮崎俊英 中里一郎 松浦 正	果樹に関する最新の研究成果の報告	80	諫早市	長崎県果樹技術者協議会	H22.6.4
果樹研究部門 カンキツ研究室	荒牧貞幸 菅 康弘	温州ミカンの生理落果防止、病虫害防除に関する成果	200	西海市	長崎西彼農協みかん部会	H22.5.21
	荒牧貞幸	温州ミカンの22年度対策、浮皮対策等	150	時津町	長崎西彼農協みかん部会	H22.5.25
	荒牧貞幸 菅 康弘	高品質ミカン生産、病虫害対策	200	諫早市	長崎県央農協みかん部会	H22.7.14
	荒牧貞幸	高品質ミカン生産に関する研究成果	20	長崎市	長崎西彼農協琴海地区みかん部会	H22.7.28
	宮崎俊英	ハウスビワの病虫害対策	16	大村市	長崎県央農協ハウスびわ部会	H22.7.30
	荒牧貞幸	高品質ミカン生産に関する研究成果	30	西海市	長崎県担い手ネットワーク(ミカン生産者)	H22.8.10
	荒牧貞幸	ハウスミカン生産に関する研究成果	9	南島原市	島原雲仙農協マル南ハウスミカン部会	H22.10.7
	荒牧貞幸	ミカンの貯蔵管理等の研究成果	30	長与町	長崎西彼農協長与柑橘部会	H22.11.26
	古川 忠	23年産ミカン生産にむけた対策等	170	長与町	長崎西彼農協ことのみ地区柑橘部会	H23.1.16
	荒牧貞幸	高品質ミカン生産に関する研究成果	28	大村市	長崎県央農協みかん部会花まる研究会	H23.2.17
畜産研究部門 大家畜研究室	山口信顕	尿石症予防対策	40	佐世保食肉センター	島原雲仙農協肉牛枝肉連絡協議会	H22.4.30
	山口信顕	早期肥育飼養管理技術	40	佐世保市	農振協技術者会畜産部会	H22.8.10
	山口信顕	子牛育成技術 早期肥育飼養管理技術	30	大村市	農振協技術者会畜産部会	H22.11.11

Ⅱ. 研究成果の発表

	山口信顕	早期肥育に適した子牛の哺育・育成技術について	30	島原振興局	島原地域肉用牛経営後継者協議会	H23.1.25
	山口信顕	・早期肥育飼養管理技術 ・おいしい長崎和牛の研究動向	50	JA させぼホール	させぼ地区肥育牛部会全体研修会	H23.3.9
畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	本多昭幸	飼養管理による臭気低減	26	島原市	島原地域養豚研究会	H22.8.6
	本多昭幸	子宮洗浄による暑熱時の生産性の向上技術	30	島原振興局	島原地域養豚研究会	H23.3.4

※人数の()は他部門と同日開催、延数

Ⅱ. 研究成果の発表

2. 学会誌等発表および投稿状況

(1)論文投稿

投稿者名	発 表 課 題 名	発 表 誌 名	年・月
宮田裕次	茶葉とビワ茶の混合発酵茶に含まれる香气成分の特性	日本食品科学工学会誌	H22.4
宮田裕次	Suppression of blood glucose level by a new fermented tea obtained by tea-rolling processing of loquat (<i>Eriobotrya japonica</i>) and green tea leaves in disaccharides-loaded Sprague-Dawley rats	J Sci. Food Agric.	H22.4
宮田裕次	Identification of α -glucosidase inhibitors from a new fermented tea obtained by tea-rolling processing of loquat (<i>Eriobotrya japonica</i>) and green tea leaves	J Sci. Food Agric.	H22.9
宮田裕次	Hypotriacylglycerolemic and antiobesity properties of a new fermented tea product obtained by tea-rolling processing of third-crop green tea (<i>Camellia sinensis</i>) leaves and loquat (<i>Eriobotrya japonica</i>) leaves	Biosci. Biotechnol. Biochem	H22.10
土谷大輔	硬質小麦品種「ミナミカオリ」の栽培法が収量に及ぼす影響	日本作物学会九州支部会報	H22.12
前田 一	長崎県ヒノキ人工林における林分密度管理図および地位指数曲線の調製	九州森林研究	H23.3
清水正俊	低密度植栽したヒノキクローン苗の下刈り方法別成長量の変化	九州森林研究	H23.3
久林高市	ヒノキ根株心腐れ被害における斜面上の位置と発生程度	九州森林研究	H23.3
田嶋幸一	アベマキを使ったシイタケ原木栽培試験(Ⅳ)	九州森林研究	H23.3
川本啓史郎	菌床栽培におけるシイタケ発生量の原木樹種間差	九州森林研究	H23.3
前田 一	ent-Eudesmane sesquiterpenoids, galloyl esters of the oak lactone precursor, and a 3-O-methylelagic acid glycoside from the wood of <i>Platycarya strobilacea</i>	Phytochemistry	H23.3

(2)国際学会発表

発表者名	発 表 課 題 名	学 会 名	年・月・日
稗園直史	Genetic Analysis of Fruit Weight in Loquat (ビワの果実重の遺伝解析)	第3回国際ビワシンポジウム (トルコ共和国アンタキヤ)	H22.5.2-8
前田 一	Aroma substance of fragrant tree <i>Platycarya atrobilacea</i> and change of phenolic constituents on toasting (香木ノグルミの香り成分と熱処理による成分変化)	薬用植物および天然物化学学会/タンニン学会 (ドイツ ベルリン自由大学)	H22.8.27-9.4

(3)口頭・ポスター発表

発表者名	発 表 課 題 名	学 会 名	年・月・日
宮寄朋浩	A vehicle running test was conducted using tractor at Isahaya bay reclamation	第5回 農業機械 メカトロニクス及びバイオエンジニアリング 国際シンポジウム	H22.4.5
小川哲治	ジャガイモYウイルス塊茎えそ分離株から亜硝酸処理により得られたタバコ弱毒株の分子性状	平成22年度日本植物病理学会大会	H22.4.19
山田寧直	諫早湾干拓営農における堆肥施用による土壤理化学性の改善—堆肥7年連用による土壤理化学性への影響—	日本土壌肥料学会九州支部春季例会	H22.4.27

II. 研究成果の発表

松浦 正	ビワ栽培における温暖化の影響と今後の対応	果樹推進部会現地研究会	H22.5.20
濱邊 薫	ながさき伝統野菜の成分特性及び機能性の評価	日本食品科学工学会第 57 回大会	H22.9.1-3
荒牧貞幸	イソプロチオラン散布がウンシュウミカン‘岩崎早生’の果実の着色に及ぼす影響	園芸学会 22 年度秋季大会	H22.9.19-21
福田伸二	ビワがんしゅ病 C グループ菌抵抗性育種のための DNA マーカー開発	園芸学会 22 年度秋季大会	H22.9.19-21
森 一幸	バレイショ育種における 5 種類の病害虫抵抗性検定用 DNA マーカーを同時検出できる実用的なマルチプレックス PCR 法の開発	日本育種学会第 118 回講演会	H22.9.24
土谷大輔	硬質小麦品種「ミナミノカオリ」の栽培法が収量に及ぼす影響	日本作物学会九州支部	H22.9.28
渡邊大治	水稲葉枯症の発症要因と軽減技術	日本作物学会九州支部	H22.9.28
船場 貢	温暖化に対応した水稲の好適移植期および好適出穂期の推定	日本水稲品質・食味研究会	H22.10.10
嶋澤光一	リキッドフィーディングを前提とした簡易バンカーサイロによる規格外バレイショの貯蔵	日本暖地畜産学会	H22.10.17
本多昭幸	馬鈴薯澱粉の給与量が肥育豚の窒素排泄量およびアンモニア揮散量に及ぼす影響	日本暖地畜産学会	H22.10.17
宮田裕次	新開発高機能発酵茶向けの緑茶品種の原料特性差異 (ポスター発表)	茶業技術研究発表	H22.10.28
高田裕司	ハダニ類雌成虫に対する各種気門封鎖剤の殺虫効果の比較	九州病害虫研究会報	H22.11.10
難波信行	ショウガ根茎腐敗病に対するポット試験による処理資材の効果検討	九州病害虫研究会報	H22.11.10
吉田満明	イチゴ炭疽病の感染部位の違いが病勢進展に及ぼす影響	九州病害虫研究会報	H22.11.10
菅 康弘	ビワ角斑病の多発事例と発消長	九州病害虫研究会	H22.11.10
宮崎俊英	ビワたてばや病防除における展着剤等の加用効果	九州病害虫研究会	H22.11.10
森 一幸	バレイショ育種における 5 種類の病害虫抵抗性検定用 DNA マーカーを同時検出できる実用的なマルチプレックス PCR 法の開発	いも類研究会	H22.12.3
宮寄朋浩	バレイショの機械化研究の現状と方向性	イモ類研究会	H22.12.5
坂本 悠	無底ポットを用いたジャガイモそうか病抵抗性検定法の高精度化	九州病害虫研究会春季研究発表会	H23.1.24
波部一平	ジャガイモ疫病防除薬剤である無機銅剤の耐雨性評価	九州病害虫研究会春季研究発表会	H23.1.24
吉田満明	アスパラガス 2 品種 (NJ953、UC157) の茎枯病および褐斑	九州病害虫研究会春季研究発表会	H23.1.24

Ⅱ. 研究成果の発表

	病に対する耐病性評価	表会	
難波信行	ショウガ根茎腐敗病に対する生育期処理の検討	九州病害虫研究会春季研究発表会	H23.1.24
高田裕司	イチゴ育苗期におけるハダニ類、炭疽病に対する総合同時防除体系の検討	九州病害虫研究会春季研究発表会	H23.1.24
寺本 健	諫早湾干拓地における野菜類主要害虫の減農薬防除技術の開発 3)省黄色灯技術および性フェロモン剤利用技術の検討	九州病害虫研究会春季研究発表会	H23.1.24
早崎宏靖	長崎県におけるカンキツ育種とマイクロアレイによる枝変り系統の DNA 解析	常緑果樹研究会バイテク分科会	H23.1.27
荒牧貞幸	「させぼ温州」のブランド生産にむけた取り組みと技術対応	常緑果樹研究会栽培・土壌肥料分科会	H23.1.27
菅 康弘	長崎県におけるビワ病害の発生動向と対策	常緑果樹研究会病害分科会	H23.2.8
小川哲治	ジャガイモ Y ウイルス塊茎えそ分離株から低温処理により得られたタバコ弱毒株の性状	平成 23 年度日本植物病理学会大会	H23.3.27
宮崎俊英	長崎県のウンシュウミカン園における土着天敵の発生状況	日本応用動物昆虫学会第 55 回大会	H23.3.27-29
向島信洋	そうか病に強い暖地二期作向けバレイショ新品種「さんじゅう丸」の育成	日本育種学会第 119 回講演会	H23.3.29

(4)専門誌

投稿者名	発 表 課 題 名	発 表 雑 誌 名	年・月
林田誠剛	研究トピックス④露地栽培「せとか」の果面傷害発生軽減のための着果方法	長崎の果樹	H22.4
濱口壽幸	オランダ船(コラム)継続の上に、変革の意識を	長崎の果樹	H22.4
菅 康弘	4月の重点管理(病害虫防除)	長崎の果樹	H22.4
林田誠剛	注目品種の栽培技術と留意点 カンキツ「麗紅」	果実日本	H22.4
石本慶一郎	研究トピックス⑤黒色ポリエステル製果実袋の袋かけによるニホンナシ「幸水」の熟期促進	長崎の果樹	H22.5
菅 康弘	5月の重点管理(病害虫防除)	長崎の果樹	H22.5
林田誠剛	中晩生カンキツにおけるポリエステル製筒状果実袋の鳥害軽減効果	農業くまもと「アグリ」	H22.5
中山久之	話題の品種 178 ビワ「麗月」	果実日本	H22.5
福田伸二	研究トピックス⑥ビワがんしゅ病複合抵抗性個体判別法の開発	長崎の果樹	H22.6
菅 康弘	6月の重点管理(病害虫防除)	長崎の果樹	H22.6
林田誠剛	中晩生カンキツ新品種の成熟特性	農業日誌	23 年度版
石本慶一郎	研究トピックス⑦スモモ品種「ハニーローザ」「きよか」の果実特性	長崎の果樹	H22.7

Ⅱ. 研究成果の発表

宮崎俊英	近年話題の害虫たち	長崎の果樹	H22.7
菅康弘	7月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H22.7
古賀潤也	「にこまる」ブランドの定着を目指す	特Aへの道&米の消費拡大方策	H22.8
大井義弘	強酸性バレイショ圃場におけるロングショウカルを用いた施肥改善	農業と科学	H22.8
内川敬介	アスパラガス半促成長期どり栽培における褐斑病の発生生態と防除対策	植物防疫 第64巻 第8号	H22.8
松浦 正	研究トピックス⑧シャンパンを台木としたビワ「なつたより」の幼木時の収量特性	長崎の果樹	H22.8
菅 康弘	8月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H22.8
荒牧貞幸	研究トピックス⑨「青島温州」のヒリュウ台と後期シートマルチの組み合わせによる高品質果実生産法	長崎の果樹	H22.9
荒牧貞幸	長崎みかん仕上げ管理の要点	長崎の果樹	H22.9
菅 康弘	9月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H22.9
宮崎俊英	フェロモンによる発生予察法「アカマルカイガラムシ」	植物防疫	H22.9
大井義弘	成分調整型堆肥を用いたアスパラガスの減化学肥料施肥技術	農業および園芸	H22.10
林田誠剛	研究トピックス⑩中晩生カンキツにおけるポリエステル筒状果実袋の鳥害軽減効果	長崎の果樹	H22.10
菅 康弘	10月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H22.10
荒牧貞幸	研究トピックス⑪黒ボク土壌におけるヒリュウ台「青島温州」のシートマルチによる高品質果実生産法	長崎の果樹	H22.11
菅 康弘	11月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H22.11
松浦 正	ビワ新品種「なつたより」とビワの省力化栽培	和歌山の果樹	H22.11
菅 康弘	長崎県におけるビワ病害の最近の傾向と防除策	果実日本	H22.11
中山久之	研究トピックス⑫自家不和合性を示すビワ遺伝資源	長崎の果樹	H22.12
菅 康弘	12月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H22.12
荒牧貞幸	注目品種の栽培技術と留意点 カンキツ「させぼ温州」	果実日本	H22.12
藤山正史	水稲「にこまる」の被覆尿素を用いた全量基肥栽培	農業と科学	H23.1
林田誠剛	研究トピックス⑬新たに登録される中晩生カンキツ「はるひ」の果実特性	長崎の果樹	H23.1
荒牧貞幸	ヒリュウ台みかんを上手に栽培しよう	長崎の果樹	H23.1
菅 康弘	1月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H23.1

II. 研究成果の発表

中里一郎	大玉で食味が良いビワ品種「なつたより」	研究ジャーナル	H23.1
高田裕司	大規模露地野菜栽培での黄色高圧ナトリウムランプによるヤガ類被害防止法	グリーンレポート	H23.2
松浦 正	ビワ栽培における温暖化の影響	果実日本	H23.2
宮崎俊英	研究トピックス②ブドウ害虫「クビアカスカシバ」の長崎県における初発生	長崎の果樹	H23.2
菅 康弘	2月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H23.2
松浦 正	ビワ新品種「なつたより」栽培管理のポイント	長崎の果樹	H23.2
中山久之	研究トピックス③施設栽培ビワ「麗月」の収穫適期判断法	長崎の果樹	H23.3
菅 康弘	3月の重点管理(病虫害防除)	長崎の果樹	H23.3
菅康弘・宮崎俊英	ビワ産業の明日を見る ビワ病虫害をめぐる最新動向	果実日本	H23.3
中里一郎	ビワ産業の明日を見る ビワの栽培管理と機能性	果実日本	H23.3
宮崎俊英	長崎県におけるカンキツ害虫の最近の傾向と対策	果実日本	H23.3

3. 広報関係

(1)新聞

投稿者名	発表課題名	新聞社名	年・月・日
取材	「つしま地どり」商品化について(中小家畜・環境研究室)	毎日新聞	H22.4.2
取材	樹木医による県庁玄関のソテツの診断の開催について(森林研究部門)	長崎新聞	H22.4.7
川口貴之	農業技術プリズム「飼料作物の新しい奨励品種について」	日本農業新聞	H22.4.13
渡邊大治	研究所から「水稻葉枯症発生メカニズム解明」	長崎新聞	H22.4.18
取材	「つしま地どり」再起かけ2代目(中小家畜・環境研究室)	朝日新聞	H22.4.21
藤山正史	農業技術プリズム「バレイショ及び葉菜畑土壌での過去25年間における交換性カリ、可給体リン酸含量の推移」	日本農業新聞	H22.4.27
取材	「なつたより」広がる(ビワ・落葉果樹研究室)	日本農業新聞	H22.4.27
松浦 正	農業技術プリズム「ブドウ「巨峰」主枝への環状剥皮処理による着色向上」	日本農業新聞	H22.5.11
平田憲二	農業技術プリズム「クロールピクリン剤の使用回数を減らすためのジャガイモそうか病防除対策」	日本農業新聞	H22.5.25
取材	諫早湾干拓地におけるジャガイモの収穫体験祭(干拓営農研究部門)	読売新聞 西日本新聞 長崎新聞	H22.5.29
高田裕司	研究所から「高出力黄色灯照射でヤガ類防除」	長崎新聞	H22.6.6
中里一郎	農業技術プリズム「茶葉に使用するビワ葉の摘採程度と摘採開始時期」	日本農業新聞	H22.6.8
荒牧貞幸	農業技術プリズム「青島温州」のヒュウ台木と後期シートマルチ組み合	日本農業新聞	H22.6.22

Ⅱ. 研究成果の発表

	わせ」		
峯 大樹	研究所から「輪ギク品種「精の一世」特性解明」	長崎新聞	H22.7.4
陣野信博	農業技術プリズム「アスパラガスハウスの昇温抑制技術の開発」	日本農業新聞	H22.7.13
向島信洋	農業技術プリズム「ジャガイモ新品種「西海 30 号」の育成」	日本農業新聞	H22.7.27
渡邊大治	農業技術プリズム「長崎県中山間地に発生する水稻葉枯れ症の発生要因」	日本農業新聞	H22.8.10
土井謙児	研究所から「地域農業の現状を視覚化」	長崎新聞	H22.8.15
高田裕司	農業技術プリズム「大規模露地圃場に黄色高圧ナトリウムランプ威力」	日本農業新聞	H22.8.24
取材	対馬地鶏を活用した新銘柄鶏新商品「つしま地どりチキンカレー」の発売について(中小家畜・環境研究室)	島原新聞 毎日新聞	H22.8.27
宮寄朋浩	研究所から「農業に太陽光発電」	長崎新聞	H22.9.5
取材	農作物に対する地球温暖化の影響(研究企画室)	長崎新聞	H22.9.5
松浦 正	農業技術プリズム「「シャンパン」の実生 ビワの台木に利用」	日本農業新聞	H22.9.14
溝口泰正	農業技術プリズム「「にこまる」が人気 牛の粗飼料嗜好性試験」	日本農業新聞	H22.9.28
荒牧貞幸	研究所から「ミカン糖度向上に断根」	長崎新聞	H22.10.3
嶋澤光一	農業技術プリズム「シロップ廃液利用 肥育豚の液状飼料技術」	日本農業新聞	H22.10.13
石本慶一郎	農業技術プリズム「酸は少なく良食味 果肉が黄色で高糖度キウイ「紅妃」の特性」	日本農業新聞	H22.10.26
取材	日本暖地畜産学会賞受賞(大家畜研究室)	長崎新聞	H22.10.26
取材	水稻の新たな施肥法 育苗箱に緩効性肥料(作物研究室)	農業共済新聞	H22.10.27
取材	農林技術開発センターを一般公開します「龍馬も食べた?長崎の農産物」(研究企画室)	西日本新聞 島原新聞	H22.11.2
田嶋幸一	研究所から「アベマキ原木のシイタケ栽培」	長崎新聞	H22.11.7
貞松美貴子	農業技術プリズム「大輪で日持ち良好 スプレイ系カーネ期待の「だいすき」」	日本農業新聞	H22.11.9
田嶋幸一	農業技術プリズム「成形駒で増産期待 原木にアベマキ利用乾シイタケ作り進む」	日本農業新聞	H22.11.23
取材	リキッドフィーディング技術でシロップ廃液を豚飼料に(中小家畜・環境研究室)	日経新聞	H22.11.23
坂本 悠	農業技術プリズム「1 芽に切断が有効 バレイショ大芋化種芋処理で省力的に」	日本農業新聞	H22.12.7
取材	未利用残さ活用策探る(中小家畜・環境研究室)	日本農業新聞	H22.12.8
取材	みやざき産学連携セミナーでワンダーリーフ事業化までの取り組みを紹介	宮崎日日新聞	H22.12.18

Ⅱ. 研究成果の発表

松浦 正	研究所から「がんしゅ病感染防ぐ」	長崎新聞	H22.12.19
取材	病害虫に強いバレイショ新品種「西海 30 号」を県が開発(馬鈴薯研究室)	長崎新聞	H23.1.12
難波信行	病害虫図鑑「ショウガ根茎腐敗病」	日本農業新聞	H23.1.25
竹邊丞市	農業技術プリズム「2 週間以上早まる 長崎ラベンダー「城南 1 号」保温管理による開花促進」	日本農業新聞	H23.1.25
本多昭幸	研究所から「シロップ液を豚飼料に」	長崎新聞	H23.2.6
緒方 剛	農業技術プリズム「強い品種で収穫増 飼料作物トウモロコシ新 2 品種 県推奨品種に」	日本農業新聞	H23.2.8
小川 哲治	農業技術プリズム「性質考慮し散布を バレイショ薬剤の効率的な防除方法」	日本農業新聞	H23.2.22
古賀潤弥	農業技術プリズム「慣行栽培と同等に 水稻「にこまる」の疎植栽培技術」	日本農業新聞	H23.3.8
取材	長崎県オリジナルカーネーション「だいすき」(石だたみ)(花き・生物工学研究室)	長崎新聞	H23.3.9
川本 旭	農業技術プリズム「二番茶5日長く生育 味、収量落とさない茶の収穫時期」	日本農業新聞	H23.3.22
小川 哲治	研究所から「ジャガイモの減農薬栽培」	長崎新聞	H23.3.27

(2)テレビ・ラジオ

部門・室名	内 容	放送局名	年・月
森林研究部門	樹木医による県庁玄関のソテツの診断の開催について	NIB	H22.4.7
干拓営農研究部門	諫早湾干拓地におけるジャガイモの収穫体験祭	NHK	H22.5.29
研究企画部門 研究企画室	農林技術開発センターを一般公開します「龍馬も食べた？長崎の農産物」	FMしまばら	H22.11.2
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ！「ジャガイモ種子、実生苗の生長」	テレビ東京(全国版)	H22.7.16
干拓営農研究部門	干拓のステムレタス栽培	NBC(TBS 系列)	H22.7.18
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	バレイショ弱毒ウイルス注入によるバレイショウイルス病制御技術	NHK BS ハイビジョン	H22.10.27
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	バレイショ弱毒ウイルス注入によるバレイショウイルス病制御技術	NHKBS2	H22.10.28
果樹研究部門 カンキツ研究室	海外技術協力活動について	NBC ラジオ	H22.12.17

Ⅱ. 研究成果の発表

(3)その他

発表者名	発表課題名	掲載誌名	年・月
中尾 敬	「国産がいちばん」パレイシヨの紹介	AERA 増刊号	H22.9
嶋澤光一	農業・食品加工副産物の飼料利用技術マニュアル(書籍共同執筆)	農業・食品加工副産物の飼料利用技術マニュアル(社団法人 畜産技術協会)	H23.1

4. 品種

育成者名	区分(出願・登録)	品目	品種名	番号	年・月・日
樋山妙子	登録	カーネーション	こんぺいとう	20115	H22.12.15
向島信洋 森 一幸 坂本 悠 中尾 敬	出願	馬鈴薯	さんじゅう丸(西海 30 号)	24902	H22.5.31
樋山妙子	出願	カーネーション	だいすき(長崎 3884)	24942	H22.6.17

5. 特許等

発明者名	区分(出願・登録)	発明の名称	番号	年・月・日
大林憲吾	登録	DNA マーカーを用いたジャガイモ X ウイルス抵抗性検定法	特許第 4617432 号	H22.11.5
宮田裕次 寺井清宗 林田誠剛 徳嶋知則	登録	発酵茶	特許第 4524346 号	H22.6.11
宮田裕次 寺井清宗 林田誠剛 徳嶋知則	登録	発酵茶葉、発酵茶葉抽出物、血糖値上昇抑制用組成物および飲食品	ZL 2007 1 0003049.2 (中国)	H22.6.23
宮田裕次 寺井清宗 林田誠剛 徳嶋知則	登録	茶の原料葉とピワ葉の揉捻加工による発酵茶及び発酵茶に含有される抽出物を有効成分とする組成物	ZL 2005 8 0026006.5 (中国)	H22.10.13
宮田裕次 寺井清宗 林田誠剛 徳嶋知則	登録	茶の原料葉とピワ葉の揉捻加工による発酵茶及び発酵茶に含有される抽出物を有効成分とする組成物	特許第 4701327 号	H23.3.18
宮田裕次 寺井清宗 林田誠剛 徳嶋知則	登録	発酵茶葉、発酵茶葉抽出物、血糖値上昇抑制用組成物および飲食品	特許第 4701328 号	H23.3.18
松尾和敏 寺本 健 吉田満明 平田憲二 小嶺正敬 福吉賢三	出願	<i>Fusarium oxysporum</i> のジャガイモシストセンチュウおよびジャガイモそうか病に対する防除方法	特願 2010-102024	H22.4.27
大林憲吾	出願	R3 遺伝子に連鎖する DNA マーカーを用いたジ	特願 2010-198527	H22.9.6

Ⅱ. 研究成果の発表

小村国則		ヤガイモ疫病抵抗性検定法		
川口雅彦 谷山敦 井上哲郎	出願	発情検出装置	特願 2011-034191	H23.2.21
中尾 敬 大井義弘 迎田幸博 宮寄朋浩	出願	農作物掘取機	特願 2011-066467	H23.3.24